

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
応用講座5③							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・昼間部	3年	3期	川崎 有子				
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
応用分野				座学	1	10	
科目概要							
柔道整復師として臨床現場で患者さんの状態を正確に判断するために必要な診察法について体系的に学習する。 2年次で修得した知識を定着させ確実に理解していく。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	身体診察法を中心に視診・打診、聴診、触診、バイタルサイン、生体機能検査における異常所見を学習することで病態を推測し正しい判断ができる知識を修得する。						
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容・客観的な指標(合格基準)	①視診において患者の外形や外観の異常所見の特徴や診察方法を理解し選択肢から正しいものを選ぶことができる。 ②打診、聴診において患者の異常感を訴える所見から病態を推測し選択肢から正しいものを選ぶことができる。 ③触診において患者の異常感を訴える局所所見の診察方法を理解し病態を推測し選択肢から正しいものを選ぶことができる。 ④生命徴候において正常と異常を理解し病態を推測し選択肢から正しいものを選ぶことができる。 ⑤感覚検査、反射検査において検査方法とその異常を理解し選択肢から正しいものを選ぶことができる。 ⑥生体機能検査において臨床検査の方法と診断する疾患を理解し選択肢から正しいものを選ぶことができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
解剖学・生理学の構造と機能の知識が必要となる。復習をして授業に臨むこと。							
教科書・参考書							
一般臨床医学「全国学校協会監修」							
受講上の注意							
演習問題を多く実施致します。教科書は必ず用意して受講して下さい。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	医療面接、視診 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P1～P34	教科書 筆記用具		
第2回	視診 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P8～P34	教科書 筆記用具		
第3回	視診 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P8～P34	教科書 筆記用具		
第4回	打診 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P34～P37	教科書 筆記用具		
第5回	聴診 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P37～P42	教科書 筆記用具		
第6回	触診 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P42～P52	教科書 筆記用具		
第7回	生命徴候 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P52～P60	教科書 筆記用具		
第8回	感覚検査 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P60～P65	教科書 筆記用具		
第9回	反射検査、生体機能検査 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことができる。			P66～P75	教科書 筆記用具		
第10回	定期試験				筆記用具 学生証		
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
kawasaki@nihonisen.ac.jp							